



## ことぶき保育園の布おむつのこと

～なぜ布おむつを使うの？～

ことぶき保育園では乳児期のお子様  
に布おむつを使用いたします。  
紙おむつや紙パンツはまさに乳幼児期の子育ての必需品。  
なのになぜことぶき保育園では布オムツを使用するのか？  
その理由をお話します。



### ①自然な「排泄の自立」がねらいです

木綿製の布おむつは最近の機能的な紙おむつに比べて明らかに吸水性・吸湿性には劣っています。おむつの中で一定のオシッコやウンチが排泄されると、赤ちゃんの素肌（オシリ）にはその不快感がダイレクトに伝わります。

お子様は排泄後の排泄物が素肌に触れる不快感を味わう事でしょう。

情緒の分化過程にいる子供にとって、「快・不快」の感情は最も表現しやすいものです。

「気持ちいい」と「気持ち悪い」のメッセージを笑ったり泣いたりすることで周囲に表現してくれます。

布おむつを使用しているお子様は、吸水性・吸湿性に富んだ紙オムツを使用している時よりも、その中で排泄物が素肌に触れている不快感を素早く察知し、周囲の大人達に教えてくれます。

「排泄の自立」は乳児期の成長発達課題の重要なひとつです。

布おむつの使用は、本来子どもの持っている感受性を活かし、赤ちゃんからの「周囲の大人への働きかけ」と「大人の応答」という相互作用のなかで、排泄の自立を促すことをその一番のねらいとしています。

事実、保育園の園児達はおむつ離れが早いように思われます。



### ②地球環境保全のためにも

「減らせるゴミはできるだけ減らしたい」。とってもシンプルな理由です。

### ③素肌に触れる温かさを

ことぶき保育園では、湿らせてしぼった清潔な布おむつ（木綿の布）を常に保温庫で温めてあります。この温かい布は、お子様のおむつ交換の際に汚れたオシロを拭き取るために使用します。

清潔で温かい木綿の布は、敏感な赤ちゃんの素肌に低刺激で優しく、またその温かさは汚れを拭き取るだけでなく素肌を通してお子様に安心感を与えることでしよう。

#### \*おむつなし育児アドバイザー(※)がいます\*

おむつなし育児は、昔から実践されてきた、  
赤ちゃんにとって健康的で気持ちのいい排泄ケアです。  
布おむつ、パンツ、紙おむつを上手に使いながら、  
なるべくおむつの外で排泄する機会を増やしてあげるのが  
「おむつなし育児」です。お気軽にご相談ください。



おむつなし育児

(※) 0歳からの自然なおむつ外しアドバイザー